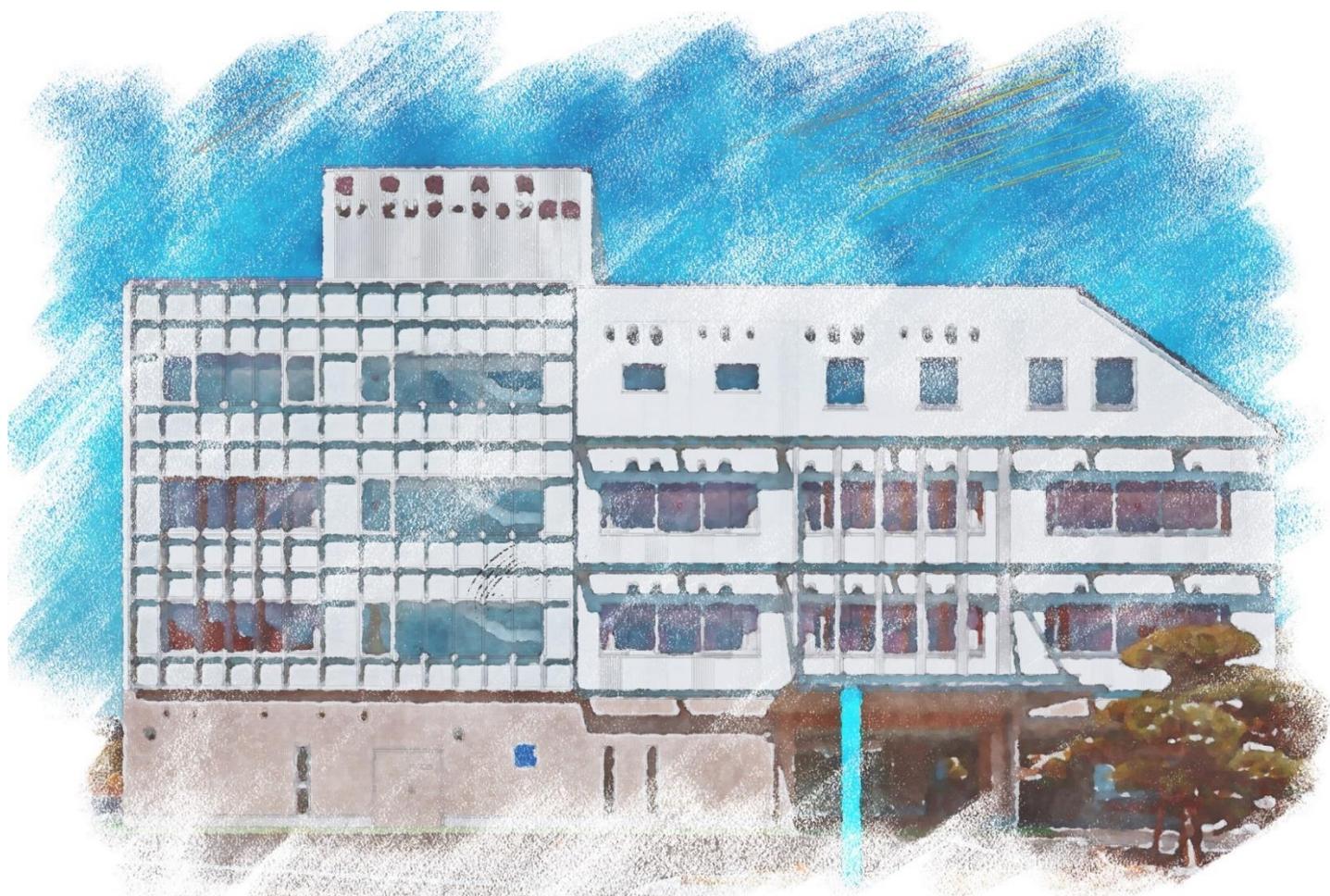


広報誌

や よ い か い つ う し ん
弥生会通信

46号

ご自由にお持ちください



医療法人社団 弥生会

旭神経内科リハビリテーション病院

〒270-0022 千葉県松戸市栗ヶ沢789-1 電話 047-385-5566

神経内科 / 内科 / 精神科 / リハビリテーション科 <http://www.yayoikai.or.jp>



『認知症予防』講演会を開催

2024年2月17日 松戸市小金原地区社会福祉協議会のご依頼を受け、小金原地区の住民を対象に『認知症予防』についての講演会を行いました。当日は、小金原市民センターのホールに74名の方々が参加され、住民の皆様の認知症予防に対する高い関心がうかがえました。

講師は当院の理事長である旭 俊臣医師が務め、認知症の基本知識から予防法・種類・症状・診断方法・治療法、そしてケアのポイントに至るまで幅広い内容をご紹介しました。認知症は、ご本人やご家族にとって繊細なテーマであるため、旭理事長は“身近なこと”として捉えていただけるよう、小金原地区における認知症の推計データや医師としての実体験などを交えながら分かりやすく解説しました。さらに、認知症の前段階である『軽度認知機能障害 (MCI)』についても触れ、MCIの段階で適切な対策を講じることで正常な認知機能に回復する可能性があることなど、早期発見・早期対応の重要性について理解を深めていただきました。



参加者の皆様は、講演中にメモを取りながら熱心に耳を傾けておられました。質疑応答では、2023年9月に国内の承認を得たアルツハイマー病の新薬『レカネマブ』に関する質問も寄せられ、早い段階から新薬に関心をお持ちの方が多くことが印象的でした。

公認心理師 岡田 敬



2024年度 第1回 東葛北部地域リハビリテーション広域支援センター・認知症疾患医療センター 合同連絡協議会

当院の関連事業である『東葛北部地域リハビリテーション広域支援センター』と『認知症疾患医療センター』の合同連絡協議会が2024年10月25日に行われました。ZOOMでの会議には、東葛北部圏域のリハパートナー、介護予防・認知症予防に関わる行政担当課、千葉県千葉リハビリテーションセンター、地域包括支援センター、認知症疾患医療センター、介護支援事業所などから32名が参加されました。認知症疾患医療センターからは、地域活動や家族会の立ち上げ、受診の傾向、新薬の投与状況などについて報告があり、広域支援センターからは、事例検討および地域の自主グループ『通いの場』の立ち上げから身体測定とその効果の報告がありました。

グループディスカッションでは、多職種で介護予防・認知症予防について情報共有し、地域課題に取り組むための事例検討を行うことで、入院患者の困難症例は地域内では稀なケースではなく、多少の形を変え顕在している地域課題であることを再認識できました。



リハビリテーション部長 井上 望



新任医師のご紹介

すずき まきひで

鈴木 政秀 医師（日本神経学会:神経内科専門医,日本認知症学会:専門医,日本内科学会:認定内科医）

10月1日 千葉ろうさい病院から着任された鈴木先生には、外来、入院と幅広く対応いただきます。外来では、もの忘れ外来と神経内科の診察を担当いたします。

【外来診察日】

- 月・水曜 午前：もの忘れ外来・神経内科外来
- 火曜日午前：アルツハイマー病疾患修飾薬外来



福岡県にある浅木病院へ視察

本年6月、福岡県遠賀町で脳神経内科疾患のリハビリテーションに力を入れている『医療法人 羅寿久会 浅木病院』に当院のリハビリテーションスタッフと共に見学に行かせていただきました。浅木病院では、内科医の三好正堂医師が中心になって、入院・デイケアの患者に対して起立着席運動のプログラムを取り入れており、その成果を上げていました。

起立着席運動とは、アームレストやバックレスト付きの安定した椅子に座った患者様が平行棒や別の椅子の背もたれを掴んだ状態で立ったり座ったりを繰り返す運動です。浅木病院では、1分間に6回の起立を基準として1日400回～500回を目標にされています。椅子の高さや運動の適応有無、運動負荷量等は個別性が必要になるので、医師やリハスタッフが設定し、安全性に配慮しながら実施されていました。三好医師は、『間違いだらけのリハビリテーション』『脳卒中リハビリテーションの要諦』などリハビリテーションに関する著書を執筆され、論文発表なども精力的に行っておられます。直接その場면을当院のリハビリスタッフと共に拝見できたことは、大変貴重な経験となりました。

理事長 旭 俊臣



(左) 三好 正堂 医師
(右) 旭 俊臣 理事長

当院でも起立着席運動を実施しています！



担当医師の指示のもと、患者様に合わせて安全に実施しています。個別に椅子の高さや運動量を調整し、1分間に4～6回を目安に繰り返すことで機能向上を目指せます。個別訓練以外の空いている時間に実施することで「楽しく運動できる！」と患者様からも好評をいただいています。

✿基本理念✿

1. 私どもは、患者様が家庭的な雰囲気の中で良質な治療・療養が受けられるように努めます。
2. いつも患者様が健康で生き生きと生活できるよう支援いたします。
3. 職員一同は地域の皆様に良質な医療サービスが提供できるようたえず自己研鑽に努めます。

✿基本方針✿

1. 障害を持った患者様に、回復期、維持期および終末期リハビリテーションを提供して、生涯にわたって生き生きとした生活を送ることが出来るよう援助していきます。
2. 生命と人権を尊重し、患者様中心の医療サービスに努めます。
3. 職員一同は研究、研修に励み、良質で心のこもった医療サービスを提供することをめざします。
4. 地域に開かれた病院として地域の方々の健康増進に寄与する活動に取り組みます。
5. 病院の健全な組織運営に取り組みます。



秋のリハビリ庭園



周辺地図



関連事業

旭神経内科
リハビリテーション病院
通所デイケア
電話 047-385-5575

栗ヶ沢訪問看護ステーション
電話 047-385-1933

【松戸市から受託】
小金原高齢者いきいき安心
センター
(小金原地域包括支援センター)
電話 047-383-3111

【千葉県から受託】

- 認知症疾患医療センター
- 東葛北部地域リハビリテーション広域支援センター
- 高次脳機能障害支援普及事業